

2022年11月2日

多文化共生：誰もが暮らしやすい日本へ

外国人居住者向け保険商品の取扱い開始

～株式会社ビバビーダメディカルライフの株式取得（子会社化）について～

株式会社セブン銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松橋 正明、以下 セブン銀行）は、外国人居住者向け保険商品を取り扱う株式会社ビバビーダメディカルライフ（本社：神奈川県大和市、代表取締役：野口 重雄、以下 VML社）を子会社化しました。

現在、日本の外国人居住者数は約 280 万人、外国人居住者向け保険市場の規模は約 1,300 億円と試算されています。日本語での手続きの煩雑さや保険に対する慣習の違い等の理由により保険に加入されていない外国人が多く、外国人居住者向け保険市場は今後も成長すると見込まれています。また、新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、外国人居住者数は今後再び拡大することが予想されます。

これまで、セブン銀行グループでは、アプリで簡単かつ迅速にできる「海外送金」「外国人居住者向けクレジットカード」「外国人居住者向け目的別ローン」など、外国人居住者向けに複数の金融サービスを提供してきました。また、コンタクトセンターは、10 言語で対応できるスタッフを擁し、ATM操作画面も9言語で対応しております。今回、VML社買収により、保険商品をそのラインアップに加えることで、外国人居住者向けに総合的な金融サービスを提供できるようになります。

VML社とセブン銀行の外国人居住者向けサービスの代理店網や顧客基盤をベースに、VML社が20年に渡り保険商品を提供してきた実績とノウハウ、さらに商品開発力を活かし、保険商品も含めた外国人居住者向け金融サービスを一貫して提供することで、今後も、誰もが暮らしやすい社会を目指し、多文化共生の実現に貢献してまいります。



セブン銀行グループは、“お客さまの「あったらいいな」を超えて、日常の未来を生みだし続ける。”というパーパスの実現に向けて、さらなるサービスの向上に努めてまいります。

■ 株式会社ビバビーダメディカルライフについて (<https://vivavida.net/jp/>) ※外部サイトにリンクします)

VML社は、日本に住む外国人居住者に向けた医療保障・生命保障を提供する少額短期保険会社です。時代のニーズに対応した保険商品の開発力が強みで、これまで600を超える一般企業、日本語学校、専門学校、協同組合などの企業団体に加え、公的機関や各国大使館に保険商品を提供しています。

以上